



かがやく浜の子

令和3年度5月号

令和3年度重点目標「気づき 考え 自分から行動する子 → かがやきいっぱい」

「タイトル」に込めた思い

各学年の「学年だより」のタイトルについて紹介をします。わたしも担任の時には、タイトルを決める際、「成長を願う子供たちの姿を表したい」「覚えやすく印象的な言葉にしたい」などと思案しました。今年度の学年だよりのタイトルにも、そんな担任の思いが込められています。

学年	タイトル	意味や願い（学年だよりからの引用含む）
1年生	やってみよう	重点目標「自分から行動する子」を受けて、名付けました。小さな一歩を踏み出せる子供たちに育つことを願っています。
2年生	スイミー	スイミーは2年生の国語の教科書に載っているお話の小さな魚です。知恵を働かせ、仲間と力を合わせて、大きな魚を追出します。気づき考え自分から行動すること、力を合わせて活動することができるようになってほしいと願っています。
3年生	Together	3年生では、新しく始める教科がたくさんあります。子供たちが新しいことにチャレンジしていくワクワク感を大切にして、みんなと一緒に(Together)に楽しみながら、前に進んでいきたいと思えます。
4年生	めざせ一流!	一番になれるのは、たった一人。でも、一流は努力次第で何人もなれることができます。子供たちには、様々な場面で「一流」の姿を思い描いて、その姿に近づくために「気づき考え自分から行動」できるようになってほしいと思えます。
5年生	ハナツ	5年生はたくさんの行事があり、自分たちで気づき考え行動する場面が多くなります。一人一人が個人として、高学年として、かがやきをハナツ(放つ)ことができるように、互いに認め合い、励まし合っていけるような学年にしたいと思えます。
6年生	PERFECT	学年目標です。子供たちと話し合った結果、「PERFECT」になりました。本校伝統の「あさしおごはん」をよりよくし、様々な活動で下級生のお手本になっていくことで、PERFECTになっていきたいという思いを込めています。

今月末には、浜の子運動会を行います。各学年、出場種目も決まり、子供たちは、体育の時間はもちろん、休み時間にも自主的に練習を行い始めました。運動会という大きな行事を、タイトルに込められたような子供たちの姿に迫る機会としたいと思えます。

ちなみに、学校だよりのタイトルは、少なくとも過去7年間は「かがやく浜の子」です。いつからこのタイトルとなったのかはわかりませんが、その由来は、校歌の最後のフレーズなのではないかと想像できます。わたしにとっても終わりの4行は、特に大好きな部分です。「かがやき」は、今年度の重点目標の「かがやきいっぱい」にも関係しています。また、校歌中の言葉「はばたこう」は、総合的な学習の時間を「はばたき学習」と名付けたり、クラブの時などの外部講師の方を「はばたき先生」と呼んでいたりと、白羽小の教育活動の中に用いられています。(文責 校長)

白羽小学校 校歌	一 緑の松原 朝風静かに 心も楽しく 日ごとに学ぶ 尾高の浜に 寄せ来る波よ 共に歌えば 希望にみちて はるかな空を 雲が飛ぶ	二 花咲くこの丘 笑顔も明るく 真の力を 互いに磨く 赤石遠く 晴れゆく雪よ ひらく未来に 翼をそろえ 雄々しく強く はばたこう	われらは浜の子 光の子 白羽小学校
-------------	--	--	-------------------------